

行財政構造改革・実行計画 平成20年度進行管理票 (平成20年4月現在)

Plan! 行財政構造改革・実行計画		
No.	改革項目(名称)	担当課
13	会議録等の迅速な公表	情報推進課
		電話 767
実施内容		
音声入力ソフトを導入することにより会議録等を迅速に作成し、積極的に公表する。		
位置づけ	大綱	基本目標2 市民参加・協働の推進
	実行計画	2-(2) 情報の共有化

■特記事項(実施内容の変化など)

特になし。

※庁舎内LANとは  
地方公共団体などの庁内統合情報通信網のこと。LAN(Local Area Networkの略)とは、庁舎内などに設置されたコンピュータを接続してデータをやり取りしたり、プリンタなどの機器を共有できるようにするネットワークシステムで、電子メール機能やファイルの共有機能など、多面的な要素が一つのネットワークで統合運用されるもの。

■進行スケジュール

	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
当初計画スケジュール	○	▲	●	→	→					
H19改訂スケジュール	○	○	○	○	○	○	▲	→	→	→

【凡例】

- 実施  
①当初の改革内容の全体を実施した段階  
②改革による新たな制度やサービスが本格稼働する段階)
- ▲ 一部実施  
①当初の改革内容の一部を実施した段階  
②委員会設置や条例制定など実施に向けた具体的な取組みに着手した段階)
- 調査検討：内部的な調査・検討
- 継続：前年度の段階を継続しながら、さらに充実を図る)
- 取組停止  
当初の実施内容と異なる方向に推移し、現行項目に適合しなくなったもの)

Plan! 改革の取組み予定		
年度		マーク
▼平成19年度における取組み予定		
17	①庁内の関係部局による検討 ・議事録作成支援システムの検討	○
18	①庁内の関係部局による議事録作成支援システム、他手法とのコスト比較などの検討 ②システム利用に係る各課調査の実施	○
19	①庁舎内LANシステムの全面的な更新計画の中で再検討 ②19年度中の実施は見送る。	○
20	議事録作成支援システムを活用した会議録等の迅速な公表	●
21	議事録作成支援システムを活用した会議録等の迅速な公表	↓
22		
23		
24		
25		
26		

Do! 改革の取組み		
年度		マーク
▼平成19年度までの取組み結果		
17	・議事録作成支援システムの検討	○
18	・テープ起し作業時間調査 (議会関係分除き約3500時間) ・外部発注、職員による反訳作業とのコスト比較	○
19	①庁舎内LAN※システムの全面的な更新計画の中で再検討 ②19年度中の実施は見送る。	○
▼評価・改善を踏まえた取組み予定(plan!)		
20	実施は見送る。	○
21	実施は見送る。	○
22	実施は見送る。 23年度以降の実施に向けた検討。	○
23	未定	▲
24	未定	↓
25	未定	↓
26	未定	↓

Check! 19年度の取組みへの評価	
<p>・会議録の反訳作業を、議事録作成支援システムを活用して事務効率の改善を図る視点について、十分な議論を重ねてきた。 実施計画策定段階で、21年度までの実施は見送る。</p>	
<p><b>Action! 評価を踏まえ改善する内容</b></p> <p>・23年度の導入に向け、情報収集を継続する。</p>	